

これからの保育の展開

大坪 邦資

Future Developments in Child Care

Kunisuke OTSUBO

I. 目的及び研究方法

幼児期の子どもたちの多くは、幼稚園という公教育の場で生活・遊びをしており、そこでの保育は保育者の手に委ねられている。今回改正された幼稚園教育要領¹⁾では、幼稚園は環境を通して幼児の主体性と教師の意図性がうまくかみ合って、幼児にふさわしい自発活動が行われる場であるとしている。従来の幼稚園教育要領²⁾では、第2章に示す内容を主に考え、しかも領域別に、それはあたかも小学校以上の教科的な考え方に終始したように思われてならない。例えば、一日の主な活動はどうか？その主たる領域はどうか？といった考え方である。これは幼稚園教育要領の第2章の内容だけを主に読んだためではなかったろうか。

平成2年度からの新幼稚園教育要領¹⁾の施行について、第1章総則、第2章ねらい及び内容、第3章指導計画作成上の留意事項をサンドイッチパンに例えてみると、第1章パン、第2章中味、第3章パンを、バラバラにするのではなく、一緒に食べるということになると考えられる。

本園では、新幼稚園教育要領¹⁾の施行に当たって倉橋惣三氏の「幼稚園真諦」³⁾及び「育ての心」⁴⁾(上)を参考にした。それは、幼稚園と幼児の生活形態との関係を考えてみることにあったと思われる。つまり、幼児の生活の具体的な姿、対象に忠実な生活の形態等、ほんとうに幼児にふさわしい生活形態を幼稚園でさせることが大切である。目的にとらわれて、幼児に無理強いをしていないか、子どもがどのくらいの程度に自己充実をしようとしているかを見極める。そして、幼児の断片的な生活を、ある中心に結びつけさせることができるならば、幼児の興味を深くし、幼児の生活をいっそう生活として発展させることができるという誘導保育に目を向け、自由遊びを発展させることにより、総合保育の中で自由保育の形態へ移行することとした。保育者が、子どものいいなりになるのが自由保育ではないことを心にとめ、「待つ」・「みきわめる」・「急がない」ことを肝に銘じ、子どもの心情・意欲・態度をどのように育てるかという点からカリキュラム作成に取り組んだ。

そこで、職員の取り組みを、より具体的にするために永野重史氏⁵⁾が言っている次のことを参考にした。

人間が自主的になっている状態を具体的にとらえると、

- ①本人がめあてをもって行動している。
- ②本人に、活動を選択する自由が与えられている。
- ③本人が計画をもっている。
- ④本人が、自分が環境に対して影響を及ぼしているのだという実感をもっている。
- ⑤本人が、自分の行動について、自分で評価している。

このような状態に子どもを置くことが、子どもを自主的にさせることであり、そうであれば、子どもの自主性を損なわずに保育ができると思われる。そこで、本園では子どもの観察について、次の15点をしっかり把握することとした。

- ①子どもの自発的な遊びが、どんなものであるかを見つけるために。
- ②子どもたちから、保育者の行動に対する手がかりを得るために。
- ③よく使われているものは何であるかを知るために。
- ④全然使われてないものは何であるかを知るために。
- ⑤遊びのために適当な広さの空間を用意したかどうかを知るために。
- ⑥遊びのために、適当な長さの時間を用意しているかどうかを知るために。
- ⑦遊ぼうとしない子どもを知るために。
- ⑧いつも同じものだけを使って遊ぶという子が誰かを知るために。
- ⑨子どもたちの遊びがいつも同じことの繰り返しになってはいないかということを知るために。
- ⑩個々の子どもについて、苦勞していることはないか、楽過ぎることはないかということを知るために。
- ⑪どんな学習や発達が起きているかを知るために。
- ⑫何かの学習や発達が起ころ可能性を知るために。
- ⑬保育者が子どもの遊びにもっとかかわる必要がないかどうかをみきわめるために。
- ⑭保育者がどういう理由で、どんなときに子どもの遊びに参加したり、遊びを誘導したり、遊びに介入したりする必要があるかを判断するために。
- ⑮どういふことを記録にとどめておいたらよいかを考えるために。

以上のようなことを踏まえ、子どもたちの自由保育における自発活動をチェックすることとした。自由保育について、今少し掘り下げてみる。

子どもが自ら進んで活動に取り組む時、その力を最大限に発揮でき、伸びる可能性も最大になる。自由保育では子どもが主人公であり、一斉保育に比べれば、大人の権威はずっと小さい。しかし、保育者がわき役に徹していればすむものでもない。保育者は幼児を遊びの中で指導するのである。遊びの生活を崩さないで、その中に教育を入れていくのである。子どもたちが遊びのきっかけをつかみ、遊びに熱中できるように材料や環境を整え、子どもたちができることは何でもしてみるようにはげます。そして、子どもたちが遊びに熱中している時は、そっとわきから見守る。しかし、遊びの中で、子どものアイディアが停滞したならば、その遊びの中に流れ込み、手を貸す。行動のモデルを提供したり、ことばをかけたり、遊びをたてなおし、時には子どもが一步前に進むように、援助し、教育する。保育の中で、自分で考え工夫し、判断して、自ら行動できる子どもが育つように心がける必要がある。

以上のことから、本園の保育の展開を考え、年指導計画に基づく月指導計画、週指導計画及び日誌についての改善を考えた。

II. 結 果

本園での年少、年中、年長の6月の指導計画、それに基づく週指導計画は次の通りである。26ページに日誌の形式を示した。

6月の計画(年少)

子どもの生活する姿	指導の内容・内容	環境構成	予想される子どもの活動	配慮事項	家庭連携
<ul style="list-style-type: none"> ・はつきりとあいさつをする「おはようございます」 ・指定の場所に持ち物を始末する ・自分の力で着脱や衣服をたたんで始末する ・健康管理について自分でも友だち同士でも話し合う。(検診を受ける、接種する) うがい、手洗い、フッ素塗布 ・友だちと仲良く、道具や場所遊ぶ ・水に慣れ喜んで遊ぶK・Mくん ・自分たちなりにコーナーをつくって遊ぶ ・みんなと一緒に身体を動かしたり、うたったりしながら楽しむ ・心をこめてプレゼントをつくったり、お友だちの誕生日を祝う ・その場に応じた態度、行動を自分たちで気づく 	<ul style="list-style-type: none"> ・手を取りながら安心感を持たせてやりあいさつや健康状態を把握する ・傍について要領を伝えてやる ・意味を知らせ、不安を和らげるよいうな言葉かけや態度で接し安心感を持たせる ・身体を充分に動かして遊べる遊具や場所を設ける ・一緒に水あそびをする プール ・新しい遊具や用具、道具を準備しておく ・曲調を変化させる ・大切に取り扱いよう話す ・その状況に応じた雰囲気づくりを先生自身が行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつをする △ ・所持品の始末をする △ ・体操服に着替える △ ・歯科検診を受ける ○ ・日本脳炎予防接種を受ける ○ ・手洗いうがい排せをする ○ ・戸外あそび> ・水・砂あそび ・スケーター ・巧技台 ・エサやり ・固定遊具 ・プールあそび(体操ジャワータライの中につかる) ・すもう ・木のぼり(毛虫などに気をつける) ・室内あそび> ・プロック ・おえかき ・巧技台 ・ママごと ・フープ ・マット ・粘土 ・英語であそぼう ・父の日参観日 ・プレゼントづくり ・牛乳パック小物入れ お父さんの絵 ・誕生会 ・避難訓練(洪水-大淀川) ・楽しいコンサートに参加する(大坪記念ホール)フルート演奏を聴く 	<ul style="list-style-type: none"> ・目と目を合わせてあいさつをすることにより習慣づける。 ・要領を伝えたり援助することなるべく自分でやるように促す。 ・一人でやったり努力している子は充分にほめてやり自身につなげると同時に他の子にも意欲を持たせる。 ・歯や予防接種について大切なことであることを話してきかせ健康のためにすることをしらせる。 ・順番に並ぶことができようやったり行うよう約束する。 ・好きなあそびができるようやったり遊びをさせてやりながら、その際危険性や順番性などについてその都度話しをする。 ・水の中へ入る前は準備体操は身体の安全の為に行うことをしらせみんなが意識して行うよう心がけさせる。 ・いつも使っている遊具となると雑に扱ったり、大切な心づかいで片付けをしたりしないことを話し自分の物もみんなの物も大切に扱うように導く。 ・教師が一緒に遊んで楽しむことにより子どもたちにも安心感を持たせると同時にいろんなことに意欲を持たせる。 ・いろんな災害について話しどんなに恐ろしいことなのか一人ひとりに気づかせながら、園ではどのようにすれば良いか知らせ、行動をとらせる ・安全に気をつけ広がって歩いたり、とび出したりしないよう注意する ・記念ホールの椅子に深く掛けゆたりした気分が輪かに聴けるよう雰囲気作りをする。 	<p>日本脳炎予防接種について プール開きについて 楽しいコンサートについて</p>	
健康 安全	<p>6月10日よりプール開きである。 水に慣れる(シャワー) 安全について(準備運動、水中での安全確認、ケガ、消毒) 水であそぶ(とびこみ、もぐり、泳ぎ)</p>	<p>評価</p>	<p>入園して3ヶ月が経過し、子ども達も落ち着いて来たが、一人ひとりをみると、まだまだ個人的指導が必要である。あそびは室内から外へ目が向き、固定遊具のうんていやくさりのほりにも目が向いてきたが、集団でのあそびにまではまだ発展せず、今後の課題である。</p>		

年少

(6) 月 (1) 週 ・ 日 案 ・ 日 誌

生活者 子どもの 生活者	梅雨入りをしたこの頃はあまり戸外で遊ぶことができないが、上 がればすぐ戸外へ行ったり、小雨では戸外へ出てくる。室内あそ びではごっこあそびができており工夫や発展性が出てきている。 友だちとのかかわりも、もめごとばかりではなく協力がでて同じ 遊びを気の合う子同士でやっていると楽しんでいる。		評価・反省 今週から実習生が来園し、雰囲気になぎやかになった。子どもは敏感で、落ち着きがなくなり、 また甘えも出て、いまままで自分でできていたことまで、しなくなり所持品の始末、着替えに時間 がかかってくるようになった。特に降園時の着替えに時間を取るとお帰りの会にゆとりがなくなるの で実習生まかせではなく、リードする必要があると反省した。
	ねら い	・自分の健康について気をつける (歯検診、手洗い、うがい、日脳) ・ともだちと協力して仲良くあそぶ	行事など 実習開始 3日・月
予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項	日本脳炎予防接種 問診票 歯科検診 結果		歯科検診 9:00~ 4日・火
	・あいさつをする ・所持品の始末をする ・体検診に着替える ・カラヘル帽子をかぶる ・室内あそびをする ・アロソびあそび ・ママごと ・粘土 ・巧技台	・入室する際、笑顔で 迎え入れる ・傍についてやり見守 る ・使いたい遊具を取り やすい所に設置して おく ・新しい物(牛乳パッ ク、プリンカップ) を準備してやる ・ホース、トライ、バ ケツを準備しておく 水あそびしやすいよ うにする ・全体を充分に見まわ る ・一緒に参加する ・心をこめてつくるよ うを呼びかける ・時と場合によつての 行動、取り組む雰囲気 気を知らせる	接移す→シール貼り→所持品の始末をする→体操服に着替える→カラー帽子をかぶる 歯科検診があることを伝え、部屋であそびながら待つよう指示する。 排泄後ホールへ行く ※ 歯科検診をうけるKくん、Eちゃん(口をあけず、手こずる) 昼食、休憩 後始末をする(した者は印をつけ確認する) うがいフッ素洗口をする(した者は印をつけて確認する) 14:00 降園する
・戸外あそびをする ・水あそび ・砂あそび ・固定遊具 ・スケーター	・英語であそぼう ・父の日のプレゼント づくり ・父の日参観日 ・避難訓練 ・家トキヨウサ	5日・水 6日・木 7日・金 8日・土	接移す→所持品の始末(できるだけ自分でする)→体操服→カラー帽子 Yちゃん、Hくん だれとでもよし 自分の好きなあそびをする ※ 並びっこをする(2人組になって遊ぶ) 降園準備をする 実習生とお帰りの会に参加する 手遊び 森芝居 11:30 降園する 明るく元気に自分から挨拶をする(できた者をほめる)脱いだ衣服をたたむ 自分の好きなあそびを見つけてあそぶ→できるだけ戸外であそぶよう呼びかける 砂場、子どもの家、ウルトラユニオン、リレーを見る 昼食、片づけ、休憩、うがい、フッ素洗口→戸外あそび(地球儀) ※ 速くまわすと危険なので脚につく 降園準備 実習生とお帰りの会に参加する 14:00 降園する 実習生にも元気で挨拶をする→所持品の始末をする→体操服→カラー帽子 (廃材を出しておく) 牛乳パック > 水道 プリンカップ > 砂場 自分の好きなあそびをする 1時~、日本脳炎予防接種2回目を受ける ● ← 印をつける 早めに昼食準備をする Aちゃん、Mちゃん 牛乳パックをハサミで切る 1:30 より 始める 14:00 降園する(実習生と一人ひとりとりやうにする) 降園準備をする
備考 ※ 歯科検診、日脳予防接種を受け、健康管理の大切さを話す。 ※ 日脳問診票の記入について保護者に印なしや記入もれがないよう 注意する。	登園→挨拶→所持品の始末→着替え→始末→カラー帽子 自分の好きなあそびをする 担任が外に出ると全員外へ出た お帰りの会、新しい歌「アイ・アイ」(実習生指導) Sくん 不安そう 降園準備 ※ 10日からのプールあそびについて話す 11:30降園		



(6) 月 (2) 週 ・ 日 案 ・ 日 誌

年少

<p>生活する子ども</p>	<p>実習生が各クラス2名ずつ入っていることもあり、子どもたちは今までより遊びにも積極性が出てきている。しかし、生活習慣の中で、少しづつ実習生に対して甘えが出てくるのか、座り方や所持品の始末に対するところなどで少し乱れが出てきたようだ。戸外あそびでは水、砂あそびが大変盛り上がりつつある。</p>	<p>評価・反省</p>	<p>実習生がいるため甘えは以前変らず、今となつては無理して接するより、少々の甘えは認め逆になれ満足させることで、次には自分で行動することを促し効果が実習生にも伝わる。今回からプールあそびが始まり、親子で不安があったり、弱い性格の子どもの引込み思案が見られるのでプールあそびを通し、たくましく育つことを理解してもらおうよう試得が必要である。</p>	<p>行事など</p>	<p>プール開き</p>	<p>実習生が各クラス2名ずつ入っていることもあり、子どもたちは今までより遊びにも積極性が出てきている。しかし、生活習慣の中で、少しづつ実習生に対して甘えが出てくるのか、座り方や所持品の始末に対するところなどで少し乱れが出てきたようだ。戸外あそびでは水、砂あそびが大変盛り上がりつつある。</p>
<p>ねらい</p>	<p>・注意事項や約束ごとをしり、友だちと水あそびを楽しむ ・怖がらずに水あそびに参加する</p>	<p>プール開き</p>	<p>10日・月</p>	<p>英語で あそぼう</p>	<p>登録する。朝の挨拶をする。所持品の始末をする。水着に着替える。＊着替える前に排泄に行く Eちゃん(体操自分の好きなあそびをする→戸外(砂、水、固定遊具)室内(ブロック、粘土) 服がいろいろと泣く) 泥あそびの後は十分シャワーで洗い流すこと プールあそび(体操、シャワー、消毒、小さいプール、肩までつかう、一人ずつ抱いて入水する) Eちゃん Kくん 喜んで入水する 着替え(髪、背中をふいてやる)昼食、休息</p>	
<p>ねらい</p>	<p>予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項</p>	<p>11日・火</p>	<p>英語で あそぼう</p>	<p>13:00 降園準備、実習生とあそぶ</p>	<p>登録する(一人ひとりの健康状態を把握する)、排泄後水着に着替える 好きなあそびを見つけてあそぶ プールに入る (十分にシャワーで洗う)Yちゃん、Sくん (お魚ごっこをする)→一人ずつ抱いてまわる 砂場、ブロック、ウルトラユニオン 星食、休息</p>	
<p>ねらい</p>	<p>・水着を持ってきてい る者は着替えをしらせる ・正しい着方を伝える</p>	<p>12日・水</p>	<p>英語で あそぼう</p>	<p>11:00 降園準備(持ち帰る物) 11:30 降園する</p>	<p>実習生にも自分から挨拶をし入室する→所持品の始末→排泄→着替え→戸外へ準備運動は、手・足の指先まで伸ばし、全身を十分に動かす プールに入る 着替え(頭は自分でふき、背中では友だちとふき合うよう呼びかけ、一人ずつ確認してやる) 11:00 降園準備(持ち帰る物) 11:30 降園する</p>	
<p>ねらい</p>	<p>・水着を持ってきてい る者は着替えをしらせる ・正しい着方を伝える</p>	<p>13日・木</p>	<p>英語で あそぼう</p>	<p>14:00 降園</p>	<p>登録する→挨拶する→所持品の始末→排泄(確認をする)→着替え ※ 排泄の確認をする(水着の場合は全部脱いで行くよう促す) 要注意 Kくん、Yくん ※ あそんだあとの片づけをする(あそびの状態を見守り、呼びかける) Yちゃん、Rちゃん Aくん Yくん Tちゃん Mくん Rちゃん 昼食、休息、プレゼンツづくり(牛乳パックの小物入れ)クレヨンで絵を描く</p>	
<p>ねらい</p>	<p>・水着を持ってきてい る者は着替えをしらせる ・正しい着方を伝える</p>	<p>14日・金</p>	<p>英語で あそぼう</p>	<p>13:00 降園準備をする</p>	<p>登録する→挨拶する→所持品の始末→排泄(確認をする)→着替え ※ 排泄の確認をする(水着の場合は全部脱いで行くよう促す) 要注意 Kくん、Yくん ※ あそんだあとの片づけをする(あそびの状態を見守り、呼びかける) Yちゃん、Rちゃん Aくん Yくん Tちゃん Mくん Rちゃん 昼食、研究保育(D先生)スタンプあそび 手あそび Eちゃん 水彩絵具 所用品の始末→排泄→着替え(体操服) スタンプあそびをする 台紙、スタンプ台 昼食 ※ 本日より全員に1パックずつ与える、休息、片づけ 廃材、野菜 コップについてやる</p>	
<p>備考</p>	<p>10日よりプール開き、病気以外は水着持参保護者にも依頼する。水着に着替える前に排泄を済ませること、また着替えた後でも、排泄に行きたい時は自分から進んで行くよう話す。</p>	<p>15日・土</p>	<p>英語で あそぼう</p>	<p>11:00 降園準備する 実習生とあそぶ 11:30 降園する</p>	<p>登録する→所持品の始末をする→排泄→着替え、プレゼンツづくり(水彩絵具で仕上げる) Rちゃん プールあそび ※ 人の話を集中して聞く プレゼンツづくりについて ていねいに仕上げる 雨のため中止 Aくん・Tイレイのスリッパ ◎ 実習生とあそぶ 11:30 降園する</p>	

(6) 月 (3) 週 ・ 日 案 ・ 日 誌

年少

生活する姿	子ども	評価・反省	行事など	実 施 記 録
水あそびに對しても一日ごとに慣れてきており頭から水をかぶったり中にはもぐったりして遊ぶ姿が出てきている。また少しずつつ友だち同志で喜び合ったり励まし合ったりという仲間意識も見受けられるようになってきている。	友だちと励まし合いながら水を怖がらず、顔をつけたり、もぐったりする 周囲の友だちの物とまがわがないよう気を付けて着替えや準備を行う	16日・日 父の日 参観日	スクールバスあり、プールなし 体操服に着替える ※ Mくん 登園して来たらプレゼント作りをする 完成する できるだけ戸外で元気にあそぶ (水、砂場、固定遊具) 人数確認、朝の挨拶を一齐で行う 10:00 (集合)、片づけ、排泄、うがい、手洗いのプレレゼントを持って椅子に座るよう呼びかける 綱織を準備しておく お父さんの絵を描く (全員参加をめざす) ゲーム (椅子取りのようなあそびだが、椅子は減らさず、全員が座られるようにする) プレゼント渡し 手あそび (一匹の野ネズミ) は保護者にも参加してもらおう 花びん 降園する スクールバス利用 (なし)	今週の水あそびは、保育内容が多彩であり、又、水温の低い日もあり、どちらかと言うと水あそびは行っても短時間だった。プールは、保育内容が多彩であり、又、水温の低い日もあり、どちらかと言うと水あそびは行っても短時間だった。プールは、保育内容が多彩であり、又、水温の低い日もあり、どちらかと言うと水あそびは行っても短時間だった。
ねらい	予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項 ・元氣よくあそぶ 一人ひとりの手を取ってやり安心感を持たせる ・所特品の始末を済ませる 一人ひとりに応じて援助する ・水着、体操服に着替える 健康状態に応じて着替えを進める ・裸足になる 教員自らなる ・戸外であそぶ 遊びに応じた遊具や障材 (牛乳パック (サイコロ)) を取りやすい位置に準備しておく ・固定遊具・竹の子体操 (かかげっこ・ステーター) を取りやすい位置に準備しておく ・砂あそび (ドロ) 番号がわかりやすく伝え、相手を知らせる ・並びっこをする Kくん、番号がわかりやすく伝え、相手を知らせる ・変わったのでメンバーが変わる 壁に貼っておく ・水あそびをする オーパーンくらくらに体操したりかけ声をかける ・体操をする (マラソン) 水通、気温を確認しておく ・シャワーを浴びる 水通、気温を確認しておく ・消毒液につかる 20日 ・プールに入る (肩までつかう) (顔つけ) その子に浴びた励ましやスキップアップで安心感を持たせる	英語で あそぼう	英語で あそぼう	登園→挨拶 (先生と友だちと) →所持品の始末→水着または体操服に着替える 頭、肩、ひざの手あそびが新しく入る、テンポが強く少々ついていけない (終了後) 9:50 集合→ネリダ先生とあそぶ (1~10まで) →水あそび (プール又はクワイ) 10:00 ~ おねがいする (昼食 7分間にせず女子と男子とを分けて) 食後の始末を言われなくてもする (自分から出来た者をほめる) ※ほとんどできてきたが1ちゃん、Kくんが個人指導が必要だった。 サンドイッチのため切切と与えるが、チョコの好きなものだけ食べようとする者がいた。 戸外あそび、固定遊具、地球儀→Uちゃん頭を打つ (コブ、水で冷やす) 降園する
18日・火	一人ひとりに並ぶ位置や間隔をしらせ、準備をつかませる ・励ましたり、抱っこしたりしながら安心感を持たせ自信につなげる ・その子に応じた水あそびの段階のもとで少しずつ水に慣れさせていく ・がんばっている者を充分にほめ自信を持たせると同時に他の子に意欲を盛り上げる ・何の日であるかしらせ父親とのゲームを取り入れ楽しませながらスキップアップをしらせ盛り上げる ・みんなで仲良く参加するよう促す	19日・水 英語で あそぼう	英語で あそぼう	登園→所持品の始末、着替え (できるだけ自分でするよう見守る) 自分の好きなあそびをする (クレヨンでぬり絵をしてあそぶ、子ども達を誘う) ぬった絵をハサミで切りバラバラにし (線を書いておく)、組み立てて (あわせ絵) あそぶ ※ 切った絵が失くならないように名前を書いておく、切った物は道具箱のフタに保管し友だちの物とまがわらないようにする ※ ハサミを持った者は一人ひとりの間隔を開ける 11:30 降園する
19日・水	・父の日参観日 全員出席 ・誕生会に参加する ・ハイカ割り Rちゃん、Mくん、Aくん ・天候に応じて場を設定する (ホール)	20日・木 英語で あそぼう	英語で あそぼう	元氣よく挨拶をする→所持品の始末を自分で済ませる→水着又は体操服に着替える 自由にあそぶ (天気がよければ戸外あそびを誘う) 水、砂、固定遊具、ごっこあそび 雨でもYちゃん、Rちゃん外であそぶ、ぬれるので入堂を持つ フープ、椅子のとり合わせ プール (シャワー、肩まで、顔洗い) ※ 本日は水温が低いので入堂は全員中止とする 弁当 手あそび 並びっこ ※ 誕生会 3人 自己紹介の練習をする Hくん、Aくん、Rちゃん 奈良の大仏さん 14:00 降園する
20日・木	父の日参観、ネリダ先生とあそぼう、研究保育 (N先生、ハサミ使い) 誕生会 実習生のお別れ会と保育内容が盛り沢山あり、少々落ち着きに欠けたようでもある。次週より、落ち着いた保育に心がけたい。	21日・金 英語で あそぼう 誕生会 Sくん Tくん Iくん ちゃん	英語で あそぼう 誕生会 Sくん Tくん Iくん ちゃん	登園、挨拶→所持品の始末 (自分でシールをはる) 着替える前に排泄を誘う 9:40 排泄 呼びかけ、確認 ホールへ移動→6月生まれの誕生会に出会える ※誕生者は◎スイカ割りに参加する、プレゼント 貝がらの風鈴 プレゼント「風鈴」 Rちゃんは始めないが後で落ちついて参加 デザートにフルーツポンチあり (クッキングクラブのお母さん調理) 14:00 降園
21日・金	父の日参観、ネリダ先生とあそぼう、研究保育 (N先生、ハサミ使い) 誕生会 実習生のお別れ会と保育内容が盛り沢山あり、少々落ち着きに欠けたようでもある。次週より、落ち着いた保育に心がけたい。	22日・土 お別れ会	お別れ会 Aちゃん、Hくん、Aくんは体操服に着替えていた一制服に着替える 9:40 排泄 ◎並びっこ、◎ホールへ移動 10:00 実習生によるお別れ会に参加する「うた」 「リズム」「ペープサート」 フォークダンス アンパンマン 11:00 クラスで実習生にお別れをする (一人ひとりと握手) →Mちゃん泣く	登園、挨拶→所持品の始末 (お別れ会参加のため着替えなし) Aちゃん、Hくん、Aくんは体操服に着替えていた一制服に着替える 9:40 排泄 ◎並びっこ、◎ホールへ移動 10:00 実習生によるお別れ会に参加する「うた」 「リズム」「ペープサート」 フォークダンス アンパンマン 11:00 クラスで実習生にお別れをする (一人ひとりと握手) →Mちゃん泣く
22日・土	父の日参観、ネリダ先生とあそぼう、研究保育 (N先生、ハサミ使い) 誕生会 実習生のお別れ会と保育内容が盛り沢山あり、少々落ち着きに欠けたようでもある。次週より、落ち着いた保育に心がけたい。	22日・土 お別れ会	お別れ会	登園、挨拶→所持品の始末 (お別れ会参加のため着替えなし) Aちゃん、Hくん、Aくんは体操服に着替えていた一制服に着替える 9:40 排泄 ◎並びっこ、◎ホールへ移動 10:00 実習生によるお別れ会に参加する「うた」 「リズム」「ペープサート」 フォークダンス アンパンマン 11:00 クラスで実習生にお別れをする (一人ひとりと握手) →Mちゃん泣く
備考	父の日参観、ネリダ先生とあそぼう、研究保育 (N先生、ハサミ使い) 誕生会 実習生のお別れ会と保育内容が盛り沢山あり、少々落ち着きに欠けたようでもある。次週より、落ち着いた保育に心がけたい。	22日・土 お別れ会	お別れ会	登園、挨拶→所持品の始末 (お別れ会参加のため着替えなし) Aちゃん、Hくん、Aくんは体操服に着替えていた一制服に着替える 9:40 排泄 ◎並びっこ、◎ホールへ移動 10:00 実習生によるお別れ会に参加する「うた」 「リズム」「ペープサート」 フォークダンス アンパンマン 11:00 クラスで実習生にお別れをする (一人ひとりと握手) →Mちゃん泣く

生活する姿	子ども	評価・反省	行事など	美 施 記 録
<p>美学生が先週いっぱい終了し、また教師一人に対して20数名の子どもの生活が始まる。今まで少くも集団生活に対する取り組みや自分自身の責任感が出てきた。頭が少し甘えや我が強が出てきた。しかし着脱に対しては、いかにスムーズに出来るようになるか、自分自身で出来る意識が出てきている。遊びに対しては、数人のグループだけではなく、多くの人と関わり、協力性や仲間意識が高まってきているので、今後は多人数で遊ぶ楽しさをもっと味わせていきたい。</p>	<p>・楽しいコンサートのおしらせ ・クラスだより</p> <p>予想される子どもたちの活動・環境構成・配慮事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとり入口で出迎える タオルかけ、足ふきマットを準備しておく 着替えやすいスペースを広くとる 身体の一部がぶぶを丁寧に動かすことを言葉で教える ホース、クレーン、プ、消火、洗たく機、足ふきマット、バケツ等を所定の位置に準備しておく 安心感を持って行う 先生自ら満足になり遊びに参加する 遊びに応じて道具を取りやすい位置に置く 危険のないよう全体を見守れる位置に立つ 片付けを励ましながら行う 一緒に歌ったり、さく 適度な指示を行う 	<p>生活面ではひととおり自分たちで経験し、どうすればよいかかわかってきたが、あそびに夢中になったり、してもうたいたい見守ってきた。あそびたり、イライラすることもあつた。友だちとのあそびも多くなってきたが、Tちゃんが遊具を一人じめることがあり、Kくん、Mくん、Rちゃんとのトラブルが目立った。ゆずり合いや仲間になってあそぶことを指導中である。</p>	<p>英語であそぼう</p>	<p>ベランダで一人ひとり受け入れ本人や保護者にも安心感を持たせる。挨拶 (Mちゃん 自分から友だちに「Kちゃん、おはようございましょ」と挨拶をしている) と大きな声です。水着に着替える前に排泄に行く。着替える プールあそび (一人ずつ抱きかかえ、浮かせてプールの中を一周する) × 水温が低くプールは中止 ※ 頭からシャワー ※ 避難訓練 (人数確認) 水着、(ホールへ避難) 2分42秒 12:00弁当、Mくん、Hくん、Rちゃん、Yくん自由にあそぶ (友だちを仲間に入れ仲間あそび) フープ後片づけをしつかり最後までする</p> <p>Aちゃん 母と公園に行く 家では英語であそぼうの歌をうたっているようである</p> <p>14:00降園 13:30 (ホール) 歌の合同練習 (あふりくまのこ、スイカの名産地)</p>
<p>24日・月</p>	<p>英語であそぼう</p>	<p>一人ひとり顔を見て挨拶をする ◎ Eちゃん→所持品の始末 (自分で最後まで行う) Mちゃん、Yくん 園庭 着替える (水着又は体操服) 10:00~10:30 ネリダ先生とあそぶ (半一歩) 給食 (フィッシュバーガー) 半分にします 10:30~ プールあそび (Yくん、Kくん、シャワー) 16人 ※片づけ 降園準備をする (自分で最後まで行う) Tくん→すぐヒスを出す 13:30 降園準備をしてホールへ (歌唱指導をする) Yちゃん、Kくん 14:00 降園する</p>	<p>25日・火</p>	<p>英語であそぼう</p>
<p>26日・水</p>	<p>楽しいコンサート</p>	<p>挨拶が自分からできた者はほめる。所持品の始末→自分の棚に入れる Kちゃん Mちゃん Uちゃん Kくん ◎ プールに入る (肩ま、流れるプール、顔面ふせ、もぐり) ※ 身長、体重を測る (登園して来た順に行う) 絵本のよみかきせ アップル7月号 11:30 降園する 全クラスホールに集合、歌をうたう 雨ふりくまのこ スイカの名産地</p>	<p>26日・水</p>	
<p>27日・木</p>	<p>楽しいコンサート</p>	<p>登園、出欠確認→所持品の始末 記念ホールへ移動のため着替えなし Aちゃんに依頼 × 9:40 園庭へ集合 (排泄をすませる) 移動→10:00~ たのしいコンサート 雨ふりくまのこ Yくん よそ見あり 片野種子先生 桐原蓮子先生 12:00 昼食 (弁当) 残さず食べる、後始末をする フルーツ 13:00 降園準備をする 14:00 降園する</p>	<p>27日・木</p>	
<p>28日・金</p>	<p>英語であそぼう 年長のみのネリダ先生の都合で行う</p>	<p>登園→受入、挨拶 (出欠確認) →所持品の始末 (タオルをかける) →排泄→着替える 水着 帳面預かりのためシールを貼ってやる Aくん→シールがはってないと書てくれる 10:00 園庭に集合、準備運動 シャワー、プール (肩までつかう、つかまって浮く、顔をつける) Mくん、Yちゃん、Yくん、Yくん、Kくん 片づけ、後始末の指導をする (衣服、給食)</p>	<p>28日・金</p>	
<p>29日・土</p>	<p>英語であそぼう</p>	<p>登園→挨拶→所持品の始末→排泄→着替える→水あそび 10:00 プールに入る 着替える Yくん、Yくん、Yくん、Hくん ※ 友だちと仲良くあそぶ (仲間に入れてやる) Tちゃん、Yくん 11:00降園準備をする 11:30降園する</p>	<p>29日・土</p>	

ひっつき、かみつき、一道具の取り合い注意
※ 爪の検査

6月の計画(年中)

子ども生活する姿	指導の内容	環境構成	行事	家庭連携	配慮事項
<p>大きな休みがあり、子ども達の中には状態が不安定になっている子もいた。また短大の実習生が来て、子ども達は大変うれしそうだったが、所特品の始末や降園準備がいかげんになってきた子どもも見られた。ほとんどの子が戸外へ出て遊ぶようになり水遊び、どろ遊びが盛り上がりつつある。</p>	<p>自分から進んで、友達や先生にあいさつをする 気温に応じて自分で衣服の調節をする 進んで体操服に着替え、くつ下を脱ぎ裸足の感触を味わう 自分の並ぶ場所を覚える 隣りの人前、後の人水遊びに必要な身仕度を進んで行う 水、砂、土の感触を味わう 雨や水たまり、小動物に対する興味をもつ プールに入る時の手順を知る 友達と一緒に簡単なルールのあるゲームを楽しむ 丁寧に作る気持ちを持って、作り上げる 時計や数字に興味を持つ 画用紙一杯に表現する いろいろな遊具や材料を使って、自分なりに工夫して作る 友達を誘いながら、皆で楽しく遊ぶ お父さんと楽しく遊ぶ 放送や、先生の指示をよく聞いて行動する</p>	<p>後ろ帽子の置き方(逆べて、重ねて)、置き場所(後ろの棚の上)を伝え、配名の確認を行う 着替えやすさ、スベースをとっておく 椅子の上に袋を置く(脱いだ服をたたくで置く) 天候によって、窓をあけたり、床が滑りやすくなっている時には拭いたりしておく 水道の下に足マットを置いておく 朝のうちにプールの中に危険物は落ちていないか確認し、水温を見しておく プールのスコップを準備し、さらに遊びが盛り上がるようにする プールの中に消毒薬を入れ、水遊びに必要なたらい、ホースなどを準備しておく 水筒を入れるバケツを用意する チューリップの部屋前の水道機に洗濯機を出し洗わない時は片付ける 遊び始めと同時に足拭きマット、バケツを用意し、自分で始末しやすいよう、手順を知らせていく 広い場所で作れるようスペースをつくる 実物を見せ、作りたい気持ちを感じておく 製作に必要な用具を整理して置いておく 自分の使いたい物を選んで自由に使えるようコーナーを作っておく ※ 自画像(粘土)机、椅子を出しておく 父の日のプレゼントを選んで自由に使えるようコーナーの棚の上、かべに飾る 教師間での連絡が確実に行えるようにしておく</p>	<p>1日 夏服更衣 3日 宮崎女子短期大学 11日 プール開き 3日 保育科2年生教育 16日 秋、きょう出陣 実習(〜22) 17日 参観日 4日 歯科検診 21日 水あそび誕生会 7日 日本脳炎予防接種 24日 避難訓練 (2回目) 27日 楽しいコンサート</p>	<p>・廃材の呼びかけを行う ・水あそびについてお知らせする ・日本脳炎予防接種について ・楽しいコンサート</p>	<p>・園生活に慣れてくるにつれて危険な遊びをする子も出てくるので、機会をとらえてその都度指導する。・物を投げる、物でたたかない、人をたたかない ・脱いだ服は、丁寧にたたんで始末(しっかり袋の中に入れて)するよう、呼びかける。 ・ゲームのように並びっこをすることにより、楽しんで自分の場所が覚えられようとする。 ・水を怖がる子は安心してプールに入れられるよう言葉かけそばについて見守る。 ・教師も満足になり、一緒に遊んで遊ぶ遊びをする ・後片づけをすすんで行っている子をはめること ・他の子にも片づけの意識を持たせる。 ・タイヤを台にしたし、教師が補助をし、要領を覚えよう ・教師も大きな声で言ったり動いたりすることで自信をもつて参加できるようにする。 ・ルールを伝えたい時はその都度教える。 ・のり、テープなどは、どの位置にどの位の量をつけたりしつかりつかかその都度声をかけ気付けさせる。 ・実物はどんな色か尋ねたり、見せたりして気付けさせる。 ・ハサミは刃を人に向けてないよう、呼びかけ正しく扱えるようにする。 危険のないよう そばで見守っておく。 時計に興味を持ってやるような話をしたり、いろいろな時計を紹介することにより、作りたいたいという気持ちを持たせる。 ・お父さんと触れあって楽しく遊べるように誘いかけ、教師の指示をよく聞いてから、行動するよう呼びかけ、近くにもそばについて安心感を持たせる。</p>
<p>健康 人間関係 環境 言葉 表現</p>	<p>・進んで裸足になり、のびのびと遊ぶ ・教師や友達と一緒に水を使った遊びを楽しむ</p>	<p>・登園する ・所持品の始末をする ・着替える ・並びっこをする ・戸外で遊ぶ ・水あそびに参加する ・プールあそび ・水に入る、肩までつかもぐりこもぐり(足からとび込み)、お魚 ・どろんこ遊び、砂遊び(団子、山、川、穴掘り、山くずし、山つくり) ・空ジョウロ、バケツ、牛乳パック ・固定遊具を使って遊ぶ ・鉄棒、うんてい、太鼓橋、滑り台、とびのり、前まわり… タイヤ、木登り ・ウルトラマニオンサークル ・オニあそびをする 虫とりをする(ダンゴムシ、カタツムリ、カナブン) 虫をうたう、「となりのトトロ」「ジャンプ」「子どもの世界」 国歌 <室内で遊ぶ> ・参観日に参加する ・父の日のプレゼントを作る (紙粘土の小物入れ、お父さんの顔) ・時計を作る ・あき箱、ピン ・針、文字、紙は作っておく ・あじさいを作る ・ごっこ遊びをする ・ゲームをする(椅子とりゲーム、紙はさみゲーム、ハンカチ落とし) ・自画像・粘土・ブロック・積み木(飛行機、車、電車)・図材を使って遊ぶ(新聞紙、広告紙)フォークダンス、手あそび、剣つくり ・水遊び誕生会に参加する 誕生会(風船つり、すいかわり〜応援) 避難訓練に参加する</p>	<p>・進んで裸足になり、のびのびと遊ぶ ・教師や友達と一緒に水を使った遊びを楽しむ</p>	<p>・登園する ・所持品の始末をする ・着替える ・並びっこをする ・戸外で遊ぶ ・水あそびに参加する ・プールあそび ・水に入る、肩までつかもぐりこもぐり(足からとび込み)、お魚 ・どろんこ遊び、砂遊び(団子、山、川、穴掘り、山くずし、山つくり) ・空ジョウロ、バケツ、牛乳パック ・固定遊具を使って遊ぶ ・鉄棒、うんてい、太鼓橋、滑り台、とびのり、前まわり… タイヤ、木登り ・ウルトラマニオンサークル ・オニあそびをする 虫とりをする(ダンゴムシ、カタツムリ、カナブン) 虫をうたう、「となりのトトロ」「ジャンプ」「子どもの世界」 国歌 <室内で遊ぶ> ・参観日に参加する ・父の日のプレゼントを作る (紙粘土の小物入れ、お父さんの顔) ・時計を作る ・あき箱、ピン ・針、文字、紙は作っておく ・あじさいを作る ・ごっこ遊びをする ・ゲームをする(椅子とりゲーム、紙はさみゲーム、ハンカチ落とし) ・自画像・粘土・ブロック・積み木(飛行機、車、電車)・図材を使って遊ぶ(新聞紙、広告紙)フォークダンス、手あそび、剣つくり ・水遊び誕生会に参加する 誕生会(風船つり、すいかわり〜応援) 避難訓練に参加する</p>	<p>・園生活に慣れてくるにつれて危険な遊びをする子も出てくるので、機会をとらえてその都度指導する。・物を投げる、物でたたかない、人をたたかない ・脱いだ服は、丁寧にたたんで始末(しっかり袋の中に入れて)するよう、呼びかける。 ・ゲームのように並びっこをすることにより、楽しんで自分の場所が覚えられようとする。 ・水を怖がる子は安心してプールに入れられるよう言葉かけそばについて見守る。 ・教師も満足になり、一緒に遊んで遊ぶ遊びをする ・後片づけをすすんで行っている子をはめること ・他の子にも片づけの意識を持たせる。 ・タイヤを台にしたし、教師が補助をし、要領を覚えよう ・教師も大きな声で言ったり動いたりすることで自信をもつて参加できるようにする。 ・ルールを伝えたい時はその都度教える。 ・のり、テープなどは、どの位置にどの位の量をつけたりしつかりつかかその都度声をかけ気付けさせる。 ・実物はどんな色か尋ねたり、見せたりして気付けさせる。 ・ハサミは刃を人に向けてないよう、呼びかけ正しく扱えるようにする。 危険のないよう そばで見守っておく。 時計に興味を持ってやるような話をしたり、いろいろな時計を紹介することにより、作りたいたいという気持ちを持たせる。 ・お父さんと触れあって楽しく遊べるように誘いかけ、教師の指示をよく聞いてから、行動するよう呼びかけ、近くにもそばについて安心感を持たせる。</p>
<p>健康安全</p>	<p>・プールに入る前はしっかり体を動かし準備運動をおこなう ・シャワー腰洗いで汚れをしっかりと落とし清潔にする ・体についた水や汗はしっかりとふきかぜをひかないようにする ・活動と休息のバランスを考える</p>	<p>・登園する ・所持品の始末をする ・着替える ・並びっこをする ・戸外で遊ぶ ・水あそびに参加する ・プールあそび ・水に入る、肩までつかもぐりこもぐり(足からとび込み)、お魚 ・どろんこ遊び、砂遊び(団子、山、川、穴掘り、山くずし、山つくり) ・空ジョウロ、バケツ、牛乳パック ・固定遊具を使って遊ぶ ・鉄棒、うんてい、太鼓橋、滑り台、とびのり、前まわり… タイヤ、木登り ・ウルトラマニオンサークル ・オニあそびをする 虫とりをする(ダンゴムシ、カタツムリ、カナブン) 虫をうたう、「となりのトトロ」「ジャンプ」「子どもの世界」 国歌 <室内で遊ぶ> ・参観日に参加する ・父の日のプレゼントを作る (紙粘土の小物入れ、お父さんの顔) ・時計を作る ・あき箱、ピン ・針、文字、紙は作っておく ・あじさいを作る ・ごっこ遊びをする ・ゲームをする(椅子とりゲーム、紙はさみゲーム、ハンカチ落とし) ・自画像・粘土・ブロック・積み木(飛行機、車、電車)・図材を使って遊ぶ(新聞紙、広告紙)フォークダンス、手あそび、剣つくり ・水遊び誕生会に参加する 誕生会(風船つり、すいかわり〜応援) 避難訓練に参加する</p>	<p>・登園する ・所持品の始末をする ・着替える ・並びっこをする ・戸外で遊ぶ ・水あそびに参加する ・プールあそび ・水に入る、肩までつかもぐりこもぐり(足からとび込み)、お魚 ・どろんこ遊び、砂遊び(団子、山、川、穴掘り、山くずし、山つくり) ・空ジョウロ、バケツ、牛乳パック ・固定遊具を使って遊ぶ ・鉄棒、うんてい、太鼓橋、滑り台、とびのり、前まわり… タイヤ、木登り ・ウルトラマニオンサークル ・オニあそびをする 虫とりをする(ダンゴムシ、カタツムリ、カナブン) 虫をうたう、「となりのトトロ」「ジャンプ」「子どもの世界」 国歌 <室内で遊ぶ> ・参観日に参加する ・父の日のプレゼントを作る (紙粘土の小物入れ、お父さんの顔) ・時計を作る ・あき箱、ピン ・針、文字、紙は作っておく ・あじさいを作る ・ごっこ遊びをする ・ゲームをする(椅子とりゲーム、紙はさみゲーム、ハンカチ落とし) ・自画像・粘土・ブロック・積み木(飛行機、車、電車)・図材を使って遊ぶ(新聞紙、広告紙)フォークダンス、手あそび、剣つくり ・水遊び誕生会に参加する 誕生会(風船つり、すいかわり〜応援) 避難訓練に参加する</p>	<p>・園生活に慣れてくるにつれて危険な遊びをする子も出てくるので、機会をとらえてその都度指導する。・物を投げる、物でたたかない、人をたたかない ・脱いだ服は、丁寧にたたんで始末(しっかり袋の中に入れて)するよう、呼びかける。 ・ゲームのように並びっこをすることにより、楽しんで自分の場所が覚えられようとする。 ・水を怖がる子は安心してプールに入れられるよう言葉かけそばについて見守る。 ・教師も満足になり、一緒に遊んで遊ぶ遊びをする ・後片づけをすすんで行っている子をはめること ・他の子にも片づけの意識を持たせる。 ・タイヤを台にしたし、教師が補助をし、要領を覚えよう ・教師も大きな声で言ったり動いたりすることで自信をもつて参加できるようにする。 ・ルールを伝えたい時はその都度教える。 ・のり、テープなどは、どの位置にどの位の量をつけたりしつかりつかかその都度声をかけ気付けさせる。 ・実物はどんな色か尋ねたり、見せたりして気付けさせる。 ・ハサミは刃を人に向けてないよう、呼びかけ正しく扱えるようにする。 危険のないよう そばで見守っておく。 時計に興味を持ってやるような話をしたり、いろいろな時計を紹介することにより、作りたいたいという気持ちを持たせる。 ・お父さんと触れあって楽しく遊べるように誘いかけ、教師の指示をよく聞いてから、行動するよう呼びかけ、近くにもそばについて安心感を持たせる。</p>	<p>今日からプールあそびが始まった。プール以外では、入園してから戸外で砂場に水を運んだり、川を作ったりまごど水を使ったりの水あそびは見られたが自分水の体ごと水の中に入るといふ事初めは冷たさと恐怖感のあった子どもも見られた。教師がまずシャワーを浴びてみせたり、又 手をつかいだり抱いて一緒に入ることで少しづつ安心感を持ち自分から進んで水の中に入っているようになってきた。飛びこみやもぐりに挑戦する姿も多くなりみられるようになった。</p>

(6) 月 (1) 週 ・ 日 案 ・ 日 誌

年中

生活する姿	予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項	評価・反省	行事など	実施記録		
				実	記 録	
子どもが遊ぶ姿 ・友達を誘って遊ぶ姿や、仲間に入れてもらう姿も見受けられるようになる。 ・ごっこ遊びや砂遊びなど集団での遊びが多くなる。なかには、ひとり遊びの子もいるが教師と一緒に関わっている。 ・所持品の始末はいいわねなくともすすんで行う子がほとんどであるがまだまだ、しっかり始末をしないまま遊びまわる子も数人見受けられる。 ・実習生に親しみをもち接し楽しく遊ぶ ・家庭連携 ・父の日のプレゼントを自分なりに工夫して作る	<p>・歯科検診のお知らせ</p> <p>・親子で遊ぶ</p> <p>・父の日のプレゼントを自分なりに工夫して作る</p> <p>予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項</p> <p>所持品の始末をみる ・朝や床に危険な物はないか確認し、部屋を整理しておく ・広いスペースで着替えられるよう敷物を敷く ・砂あそび、山くずし、リレー ・固定遊具を使って遊ぶ うんてい、つり輪 ・ゲームあそび フルーツバスケット ト ・ままごと ・水あそび 室内で遊ぶ ・粘土 ・アロク ・絵をかく・製作をする お父さんの絵、つくり ・腐材を使って遊ぶ 新聞紙、広告紙 ・ままごと、ゲーム、歌 ・給食、弁当を食べる ・歯科検診を受ける</p>	<p>今週はじめてのかけっこを行い「位置について」「用意」の構えができるように教えながらかけっこの雰囲気がつかめられるようにした。砂あそびでは、鉄のスコップを使用することにより、大きな山をつくり山くずしをしたり、と大盛盛り上がった。 英語についてはあいさつがスムーズに行けるようになったので意識して生活の中に取り入れられるようにしていきたいと思う。</p>	<p>3日・月</p> <p>4日・火</p> <p>5日・水</p> <p>6日・木</p> <p>7日・金</p> <p>8日・土</p>	<p>自由遊ぶ</p> <p>自由遊ぶ</p> <p>自由遊ぶ</p> <p>自由遊ぶ</p> <p>自由遊ぶ</p> <p>自由遊ぶ</p>	<p>刺つくり まごを ゲームあそび 並ぶ 赤白 2列・1列</p> <p>固定遊具を使って遊ぶ 英語であそぼう Little Indian Boys ABCの歌 お父さんの絵を描く 新聞紙で遊ぶ 固定遊具を使って遊ぶ うんてい つり輪 粘土であそぶ 並ぶ</p> <p>あじさいを作る 色紙を折る 貼る 粘土であそぶ 並ぶ ゲームあそびをする 山くずし</p> <p>英語で遊ぶ little indian boys 英語で遊ぶ 山くずし 並ぶ 英語で遊ぶ 砂あそびをする 歌をうたう 固定遊具を使って遊ぶ</p>	
						<p>・お父さんの絵を描く</p> <p>Nくん、Sくんの衝突 ゲーム遊びをする</p> <p>Sくん、Kくん、Fくん、Kちゃん、山くずし あじさいを作る 色紙を折る 貼る 粘土であそぶ 並ぶ ゲームあそびをする 山くずし</p>
						<p>・お父さんの絵を描く</p> <p>Nくん、Sくんの衝突 ゲーム遊びをする</p> <p>Sくん、Kくん、Fくん、Kちゃん、山くずし あじさいを作る 色紙を折る 貼る 粘土であそぶ 並ぶ ゲームあそびをする 山くずし</p>
						<p>・お父さんの絵を描く</p> <p>Nくん、Sくんの衝突 ゲーム遊びをする</p> <p>Sくん、Kくん、Fくん、Kちゃん、山くずし あじさいを作る 色紙を折る 貼る 粘土であそぶ 並ぶ ゲームあそびをする 山くずし</p>
						<p>・お父さんの絵を描く</p> <p>Nくん、Sくんの衝突 ゲーム遊びをする</p> <p>Sくん、Kくん、Fくん、Kちゃん、山くずし あじさいを作る 色紙を折る 貼る 粘土であそぶ 並ぶ ゲームあそびをする 山くずし</p>
						<p>・お父さんの絵を描く</p> <p>Nくん、Sくんの衝突 ゲーム遊びをする</p> <p>Sくん、Kくん、Fくん、Kちゃん、山くずし あじさいを作る 色紙を折る 貼る 粘土であそぶ 並ぶ ゲームあそびをする 山くずし</p>

(6) 月 (2) 週 ・ 日 案 ・ 日 誌

年中

生活する子どもの姿	評価・反省	行事など	実施記録
<p>・ 歯科検診や英語であそぼうなどで赤白2列に並んで移動する事も経験した。 ・ 砂遊び、水遊びが盛んになりスコップを使って大きな山やトンネルを作りバケツやジョウロで川を作ったりした。</p> <p>・ 先生と一緒にシャワーを浴びたり水の中に入り、水に馴染む ・ いろいろな廃材や遊具を使い自分なりに工夫して遊ぶ</p>	<p>・ 健康に気をつけましょう。</p> <p>・ 家庭連携</p>	<p>プール開き</p>	<p>いよいよ水遊びが始まり、子ども達は、毎日とても楽しみのお遊みである。最初は皆緊張気味であったが次第に慣れ頭から水をかけても泣く子はほとんどいない。自分から顔つけに挑戦する子も見られるので、さらにのびのびするよう、ほめたり励ましたりしてかわっていかうと思う。時計つくりは皆が作りあげお父さんの絵は声をかけていることにより以前より大きく描いたり丁寧に色を塗ったりする姿が見られた。ほめることにより自信を持たせていきたいと思う。</p>
<p>予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所持品の始末をする ・ 出し忘れがないようそばで見守る ・ お手拭きタオルの出し忘れが多い ・ 下着は全部脱いで着替える事を伝える ・ タオルは教師が預かり、取りやすいところに置いておくように置く ・ 教師と一緒にシャワーをあび水の中に入り、子どもたちに安心感を持たせる。恐がる子は抱いたり、手をぎざったりする ・ ダイナミックに作れるよう教師も一緒に行う ・ スコップ、ジョウロを準備する ・ 象のスコップを準備しさらに遊びが盛り上がるようにする ・ そばについて見守る ・ 必要に応じて出し入れできるよう手の届くところに出しておく ・ ネリダ先生の顔のよくみえる所に集まる ・ 英語であそぼう ・ 時計をつくる ・ 小物入れを作る ・ 廃材を使って遊ぶ(時計作り etc) ・ 弁当 給食を食べる 	<p>10日・月</p>	<p>11日・火</p>	<p>自由遊ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水あそびをする ・ シャワーをする ・ プールに入る ・ 砂あそびをする ・ 時計をつくる ・ 廃材を使って恐ろっこさを消す ・ Sちゃん、参加せず ・ 自由遊ぶ ・ ブロック、粘土であそぶ ・ 時計をつくる ・ 話を聞く ・ 時計をつくる ・ 文字盤を切る ・ 包装紙を貼る ・ 色を塗る ・ ハリの色をぬる ・ ぷりこりの色をぬる
<p>12日・水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Kちゃん 泣く ・ 体操をする ・ シャワーをする ・ プールに入る ・ 消毒する ・ 自由遊ぶ ・ 砂あそびをする ・ 自由遊ぶ ・ ブロック、粘土であそぶ ・ 時計をつくる ・ 流れるプールをつくる ・ 顔を付ける ・ Iちゃん つけられる ・ 野菜のスタンプで遊ぶ ・ 水あそびをする ・ 足とびごみをする ・ Yちゃん、Nくん、Kちゃん、Aくん ・ ブロック粘土であそぶ ・ 時計をつくる ・ 砂あそびをする 	<p>13日・木</p>	<p>14日・金</p>	<p>自由遊ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 父の日のプレゼントを仕上げる ・ 砂遊びをする ・ 色を塗る ・ Hちゃん なかなか塗ろうとしない ・ 自由遊ぶ ・ 水あそびをする ・ Iくん、Kちゃん 顔を付ける ・ 時計をつくる ・ 歌をうたう ・ 時計をつくる ・ 自由遊ぶ ・ 水あそびをする ・ お父さんの絵を描く ・ Hちゃん声をかけて自分で描く
<p>備考</p>	<p>15日・土</p>	<p></p>	<p></p>

(6)月(3)週・日案・日誌

生活する姿	家庭連携		行事など	実施記録
	水遊びを使った遊びを友達や先生と一緒に楽しむ	身近な自然に目を向け、見たり遊んだりする		
<p>水遊びが始まり、子ども達は進んで水着に着替え水遊びを楽しんでいる。水を顔が濡る子が毎日プールに入ることです。こしづつ、慣れ、慣れ、慣れ、興味を持ち始めた。</p> <p>水遊びが始まり、子ども達は進んで水着に着替え水遊びを楽しんでいる。水を顔が濡る子が毎日プールに入ることです。こしづつ、慣れ、慣れ、慣れ、興味を持ち始めた。</p>	<p>水遊びを楽しむ</p> <p>身近な自然に目を向け、見たり遊んだりする</p>	<p>16日・日</p> <p>参観日</p>	<p>手遊びをする</p> <p>自由に遊ぶ</p> <p>歌を歌う</p> <p>エサ当番</p>	<p>今日は天気の悪い日が多く、水遊びも、あまりできなかつた。2回ほど行つた水あそびでは、水を怖がる子どもが少なくなつたり、顔つげもすすんで行つた姿が見られた。すこし肌寒かつたため、あまり中に入らない子どももおり、存分に水あそびができなかつたのでこれからまた、より楽しく工夫しようと思つた。部屋ではゲームあそび、広告紙を使った遊びが盛り上がった。ゲームあそびでは、オニに当たること、不安になり、泣いてしまつた。ゲームの楽しさが味あえるように時々取り入れていこうと思つた。紙鉄砲づくりでは「作って」という子が多いので「作ろう」という気持ちを持つてようにしていきたいと思います。</p>
<p>予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項</p> <p>・進んで水遊びをする</p> <p>・水遊びを楽しむ</p> <p>・身近な自然に目を向け、見たり遊んだりする</p>	<p>・水や砂を使った遊びを友達や先生と一緒に楽しむ</p> <p>・身近な自然に目を向け、見たり遊んだりする</p>	<p>18日・火</p> <p>19日・水</p> <p>20日・木</p> <p>21日・金</p> <p>22日・土</p>	<p>ゲーム遊びをする</p> <p>自由に遊ぶ</p> <p>歌を歌う</p> <p>エサ当番</p>	<p>ゲーム遊びをする</p> <p>自由に遊ぶ</p> <p>歌を歌う</p> <p>エサ当番</p>
<p>準備</p> <p>・ゲーム</p> <p>・ハンカチ</p> <p>・オニ</p> <p>・紙鉄砲</p> <p>・新聞紙</p>	<p>・わざとオニになつてはゲームにならないことに気づかせ、楽しくゲームが行えるようにする</p> <p>・「マイム マイム」</p> <p>・「マイム マイム」</p> <p>・「マイム マイム」</p>	<p>誕生会</p> <p>お別れ会</p>	<p>誕生会</p> <p>お別れ会</p>	<p>誕生会</p> <p>お別れ会</p>

(6)月(4)週・日案・日記

行事など	実 施	記 録
評価・反省	実施	記録
24日・月	<p>水あそびをする</p> <p>水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする</p> <p>顔をつける → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする</p>	<p>水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする</p> <p>顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う → 顔を洗う</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする → 水あそびをする</p>
25日・火	<p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p>	<p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p>
26日・水	<p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p>	<p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p>
27日・木	<p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p>	<p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p>
28日・金	<p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p>	<p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p>
29日・土	<p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p>	<p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p> <p>自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び → 自由遊び</p>

水遊びを怖がる子どもも数人いるが、ほとんどの子どもは、楽しく水遊びに参加している。顔つけやもぐりっこなどチャレンジする子どもが増えている。先週まで実習生がいたが、今週からは今までの生活に戻り楽しさを覚えている子どもも多いようである。友達同士で遊ぶ姿が多く見られるようになったり、廃材も使って工夫して作っている。

・水の感触を存分に味わい怖がらずに楽しく水遊びをする
・けじめを持ち、落ち着いて生活する

予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項

・足を洗うバケツと足拭きマットを用意しておく

・たらい、ホースを準備し体の汚れ、砂などがついていない個所に置く

・気をつけて洗って落とす。自分でも意識して、汚れた部分を落とすように声をかける

・危険な物、個所がないよう朝のうちに点検しておく

・スコップやバケツなどを必要に応じて出してやる

・道具の危険な個所はないか確認しておく

・床が滑らないように常に水が落ちていないよう試しておく

・廃材は好きな時に使えるよう十分に注意し、取り出しやすい場所に置いておく

・廃材は好きな時に使えるよう十分に注意し、取り出しやすい場所に置いておく

・プロットの破損はないか気をつけておく

・修理しておく

・楽しい歌も紹介する

・放送を聞くように促し遊具には危ないことを知らせ気をつける

・車に気をつけてホールに移動する

・近いうちの子どもは手を強めて安心させ、あわてないように呼びかける

・年長児の横に座り、静かに聴くように声をかける

・姿勢の良い子をはめ気付けさせる

・片付ける際は使えるもの、使えないものを自分で判断して片付けるよう声をかけ、意識を持たせる

備 考

片付けの際には使えるもの、使えないものを自分で判断して片付けるよう声をかけ、意識を持たせる

6月の計画 (年長)

子ども生活する姿	指導の内容	環境構成	予想される子どもの活動	配慮事項
<p>健康・人間関係・環境・言葉・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊びを考えたり、工夫したりする 友達と一緒に目標をもって遊びを進める 思いきり身体を動かして満足感を味わう 水に親しみを感じ、安全に遊ぶ いろいろな楽器の生の音に親しみをもち、気づいたことや考えたことを言葉や態度で表わす いろいろな材料や用具の扱い方を知る 割りばしの本数を数えたりして、数に対する興味をもつ 自分達が作ったもので遊ぶ楽しさを味わう 動物の名前や鳴き声を英語で発音したり動いたりし、親しみをもち 友達のを考え取り入れながら遊ぶことを楽しむ ルールを守って遊ぶ楽しさを知る 自分の身体や健康に関心を持つ 動植物をかわいがりながら遊ぶことを楽しむ 雨の日の安全な歩き方や雨具の始末の仕方方を身につける 	<p>環境構成</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達に自分の気持ちや考えをはっきりと伝え合えないが、いっしょに遊ぶ楽しさを味わう 梅雨時の自然の現象や興味を持ったことを、よく見たり工夫したり試したりする 気候の変化を感じ、それに応じた快適な生活の仕方方を身につける 	<p>予想される子どもの活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 戸外あそび 長縄 巧技台 砂あそび 泥あそび 鬼ごっこ 室内あそび ゲーム 自由画 粘土 絵本 父の日のプレゼントづくり かたつむりをつくる 折り紙 歌 紙芝居 「スイカの名産地」 身長体重測定 父の日のプレゼントづくり 英語であそぶ 10人のインディアン 動物名・鳴き声 誕生会 楽しいコンサート 避難訓練 実習生とのお別れ会 	<p>家庭連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 1日(土)・・・洗濯 3日(月)～22日(土)・・・教育実習(保育科) 4日(火)・・・歯科検診 7日(金)・・・日本脳炎予防接種(2回目) 10日(月)・・・プール開き 11日(火)・・・ぎょう虫、尿管検査 16日(日)・・・父の日参観日 17日(月)・・・代休 21日(金)・・・水あそび誕生会 24日(月)・・・避難訓練 27日(木)・・・楽しいコンサート 	<p>配慮事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 登園する時に雨が降っている場合、傘を忘れずに丸めて傘立てにかけられるようにする。 脱いだ服は畳んで片付けられるように言葉かけし、シワにならないようにする。 割りばしに色をつける時は、色が褪じらないように気を付ける。 晴れた時には保育者も進んで戸外へ出て、太陽の下で十分に身体を動かして遊べるようにする。 リレーでは走った後のパトンの濡し方の要領について話す。 雨の日の過ごし方についても話し合い、なぜ廊下を走ってはいけないのかを考え、安全に過ごす事を意識する。 遊具や用具の安全な扱い方や保管については機会をとらえて、その都度個人指導し、大切に扱う。 自分なりに工夫したところを認め、自信をもちつくるようにする。 ゲームではルールを守りながらスリル感やスピード感を楽しむ楽しさを味わう。 できない事に挑戦した時は喜びを味わう。 水遊びの前の準備運動の大切さや、水あそびの後の始末や身だしなみについても伝える、ルールを守り楽しく参加できるようにする。 検診や予防接種を受ける時は、勝手に話をしたりせず、教師の指示に従い、真剣に参加し機嫌よく行動できるように意識させる。 父親に感謝の気持ちを込めてプレゼントする物は丁寧に扱う。 家の人と一緒に楽しくゲームに参加する。
<p>健康・安全</p>	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 煙の草取りをする時は、安全のため必ず靴を履く。 裸足で外へ出た後はバケツにためた水できれいに足を洗う。 プールに入る前の体操はしっかりさせる。 汗をかいた時はハンカチやタオルでふく。 トイレのスリッパを自分から意識して並べ 	<p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 梅雨になり部屋での活動が多くなってきた。廊下や室内ではあべたり、走ったりしない事を習慣づけたいが、まだ徹底していない。実習生が来ており、一緒にあそび、自分たちでルールを決めて楽しんで参加している。 水あそびが始まった。年中の頃に経験しているのの特に泣くような子は少ない。しかし、肌寒いことから嫌がる子はいたようである。柳の整理整頓は買われない子が多い。 	<p>家庭連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 焼材の呼びかけ 楽しいコンサート 歯科検診について ぎょう虫・尿検査について 水あそびについて 	

(6) 月 (1) 週 ・ 日 案 ・ 日 誌 年 長

<p>生活する子どもの姿</p>	<p>梅雨に入り、雨が多い季節になった為、室内遊びが多くなり、身近な題材を利用しての製作がよく見られた。 外にでられない分、室内を走ったり、騒ぎ回ったりする子が多く目立っていた。 かたむつわりなどを、自分たちで見つけ、動きを観察している子どもが見られた。</p>	<p>評価・反省</p>	<p>今週は梅雨の中でも晴れ間が多かったので戸外でリレーなど全体で行った。子ども達はクラス対抗の競争になるとはりきり方が速い、よくがんばっていた。これからでもできるだけ入れていきたい。又、父の日に向けてのプレゼント作りを始めた。丁寧に作ることを指導しているが、決まっていた子が嫌になるので、そのような子どもには、側につきゆっくりやりやりに上げるように声をかけながらさせていった。来週にもつづきそうである。</p>
<p>ねらい</p>	<p>・自分なりの考えや目的を持ち、工夫したり、試したりしながら製作を楽しむ ・作品は丁寧に仕上げ、室内では走りまわったり、騒いだりせず、安全に気を付けて静かに遊ぶ</p>	<p>行事など</p>	<p>実 施 記 録</p>
<p>予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項</p>	<p>・ K、T がよく行う 毎日の変化が分かるように表に現わす。 ・ 毎日の天気調べを する。 ・ 実物の時計を見せ (いろいろな顔) すること、いろいろなイメージが、わかるようにする。 ・ わりばしに色つけ えの具を使う時は、新聞紙をひかせ、床を汚さないようにする。 ・ 父の日のプレゼント 材料だけでなく、子供が選択する絵の具の色は豊富に用意しておく。前日は父親の顔をしっかりと見取るとよいう呼びかけ。 ・ トイレットペーパーのしんの絵を描く 落ちついた雰囲気読めるように机や椅子を出しておき、部屋の1ヶ所にいろいろな絵本を置いておく。 ・ 絵本を読む 子供たちで発展させて遊べそうなるゲームの紹介をする場を多く持つようにする。ラインを引いたり、バトンを持たせることなどで一層意欲を盛り上げるようにする。 ・ 次の人の邪魔にならないようにする 落ちつかせる。 ・ 日本脳炎予防接種 ありがどうぞぞいいます。おねがいします。 ・ 歯科検診をうける 受けやすいように1列に並ばせ静かに座って待たせる。 ・ 草取りをする 友達とぶつかったりしないように広いスペースを使い、危険のないように必ず間に付く。 ・ 英語で遊ぶ (3つの単語) ・ 草を入れるダンボール箱を準備しておく。 ・ 草まきをしたりリケガをしらないように靴をはかせ ・ できるだけ広いスペースで行う</p>	<p>3 日 ・ 月 4 日 ・ 火 5 日 ・ 水 6 日 ・ 木 7 日 ・ 金 8 日 ・ 土</p>	<p>行事など ○戸外遊び (リレーをする) ○砂遊び ○泥あそび ○鉄棒 (Sが、逆上がり (できるようになる) 4クラス合同で行う→全員が喜んで参加し、盛り上がりがあった。 (ライン内には入らずに一歩けん命に走る) ○うたをうたう (パパはママが好き) (はたけのポリカ) 牛乳パックで遊ぶ ・ 煙の草取りをする ・ 色紙であじさいを折る (Tちゃん、Aちゃん、Mちゃん Yくん、Sちゃん) ○絵本 ○うたをうたう ○「はたけのポリカ」 ○絵を描く ○リレーをする ・ 粘土あそび ○リレーをする → 年長全員 (バトンの渡し方を伝える) ×絵を描く (走ったあとの並び方) ○うたをうたう ・ 花の水やりをする ・ ゲーム遊び ○絵を描く (お父さんの顔) ×色紙あそび ×ゲームをする ・ トイレットペーパーのしんに包装紙をまく (プレゼントづくり) ○絵本をよむ ○粘土 ○自由画 ・ うたをうたう 紙芝居を見る 戸外あそび 粘土 自由画 手遊び (ジャンケン足) 日本脳炎の予防接種 ○粘土 ×紙芝居 廃材であそぶ Kくん、Tくん</p>
<p>備考</p>	<p>○お父さんのプレゼント作りをする → 来た順番で行う (割りばしにえの具で色つけをする) ○丁寧に色がまじらないようにぬらせる ○トイレットペーパーのしんに包装紙をまく ○戸外あそび</p>	<p>日本脳炎 予防接種</p>	<p>日本脳炎の予防接種</p>

(6) 月 (2) 週 ・ 日 案 ・ 日 誌 年 長

生活するもの姿 子ども達 雨があがると、ほとんどの子ども達も達が戸外で遊んでいる。4クラス対抗リレーではルールを理解走り終わった子ども達も応援を頑張っていた。整列が上手に出来ないで一人ひとり意識して行えるように指導していきたい。	予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項 ・教師も子ども達と水遊びを楽しむ、子ども達の仲立ちをする ・一人ひとりに応じ目標を作ったり、教師も一緒に行っていろいろな動きを試せるようにする ・プールの中で遊べる物を用意しておきいろいろな使い方を試し友達とのかわりをもつて遊べるようにする ・自分の作っているプレゼンテーションがなくならないよう名前を書きしておく ・ポンドは機づかに分けて使いやすいようにしておく ・プールに入る前にクラスごとに言い、自分で意識して動くようにする ・自分たちの考えたことを十分に試せるような場をつくり、それに必要な材料、用具などを出すようにしておく ・毎日の保育の中で英語にふれる機会を与えておく ・エサをやりたい時にすぐやるよう、エサをまとめておく	健康管理や身体 の清潔に気を付ける ような連絡をする	家庭連携 ・水に慣れ、親しみ、怖がらないで友達と仲良く水遊びに参加する ・水遊びの約束ごとをしつかり理解し守る	行事など プール 開き	実 施 記 録 プールに入る-N (とくに嫌がることもなかった) はマークしておく (準備体操、シャワー、水につかる (10秒)) 顔つけをする ○プレゼント作り (割りばしをはりつける) (丁寧に) 割りばし 	評価・反省 10日・月	今週は父の日へ向けてのプレゼント作りが主となった。母の日の時はピンクッションであったので、今回はかべかけとした。割りばしに色をぬる、絵を描く、ポンドで割りばしをつけていくという作業である。丁寧な子は1本きれいにぬれるが、3、4人程いる。無理して入れさせると水着を持ってこなくなる予がある今のところ少しづつ慣れさせていっている。
				11日・火	○プール遊び (肩までつかる、顔つけをする、もぐれる子はもぐる) 一人ひとり、足からでもいいのでとびこむ ○プレゼント作りをする (割り箸をはりつける) - 全員終了 ○絵本 ○つみ木 ○粘土 ○うたをうたう 手遊び	11日・火	○プール遊び (一人ひとり 足からでもとびこむ バタ足) Mちゃん、Nちゃん、Aちゃん、Yくん、Kくん、Hくんより→手からきれいにとびこめた ・プレゼント作り (スプレーのニス) ・戸外あそび ・並びっこ (2列、1列、4列) ・粘土 ○うたをうたう
12日・水	○プール遊び (とびこみの練習、顔つけの練習) →一人ひとり全員について行く ○戸外あそび (並びっこ) → 体操 ×ゲームをする	12日・水	プレゼント作りの仕上げ ・カエル、ウサギ (動物) になる (ピアノに合わせて) ・戸外あそび				
13日・木	○新聞紙で遊ぶ→子ども全員が満足していたようだ。 (頭のをせて歩く しっぽとり カエルになって遊ぶ) ○プール (水遊び) ○粘土 ○ゲームをする カエルになったつもり 父の日のプレゼント仕上げ	13日・木	カエルのお面をつけてもらう 戸外であそぶ				
14日・金	×ゲームで遊ぶ (流れるプール、もぐる、とびこむ、顔つけ) ○ゲームをする (椅子取りゲーム) ○新聞紙ゲームをする ○足あてクイズ ・手遊びをする ・うたをうたう	14日・金	2人組でジャンケンをする ・粘土 ・自由画				
15日・土	新聞紙であそぶ	15日・土	新聞紙であそぶ				

生活する姿	評価・反省	行事など	実施	記録
<p>・プール遊びではもぐりくっただけではもの足りないように泳ぐ真似をして楽しんでる姿も見られる。中には顔つげがやつの子もいるが少しずつ自分で次の段階に挑戦しようとしている。</p> <p>・身体を動かした後の汗の始末が徹底しておらず、保育者のことばかけによって行う状態である。</p>	<p>・水着を毎日持ってきてもらおう</p> <p>・新聞紙をもってきてももらおう</p> <p>・えさの協力</p>	<p>父の参観日</p>	<p>○手遊びをする (グループ チョキチョキ パーパーパー)</p> <p>○足あてクイズ</p> <p>○新聞紙 ゲームを行う</p>	<p>○膝とりゲーム</p> <p>○自己紹介</p> <p>○プレゼント渡し</p> <p>○うたをうたう</p>
ね	16日・日	研究保育 (表現)	○プールに入る (とびこむ、個人的に顔つけ) フープを使ってその中をもぐる	
ら	18日・火	研究保育 (ことば)	○新聞紙ゲーム	<p>○並びっこ</p> <p>○うたをうたう (ジャンプ)</p> <p>・英語で遊ぶ (頭、肩、膝、目、耳、口、鼻)</p> <p>・粘土 ・戸外あそび</p>
い	19日・水	研究保育 (環境)	○研究保育 (仲間あつめ) なぞなぞ 仲間あつめゲーム	<p>・うたをうたう</p> <p>えさ当番</p>
ね	20日・木	研究保育 (環境)	○プールに入る (とびこむ フープをもぐる)	<p>・伝言ゲーム</p> <p>・目かくしおに</p> <p>・ハンカチおとし</p> <p>・ボール渡しゲーム</p>
ら	21日・金	水あそび 誕生会	○誕生者の紹介 雨にちなんだうた	<p>・歌唱指導</p> <p>「アイススクリームのうた」</p> <p>×ゲーム</p> <p>「伝言ゲーム」</p> <p>・ハンカチおとし</p>
い	22日・土	お別れ会	○ベープサートを見る	<p>×紙芝居</p> <p>○うたをうたう</p> <p>はたけのポルカ</p> <p>アイススクリーム</p> <p>・手遊び</p>
予	<p>予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項</p>			
想	<p>○水あそび</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホース、カラフープ、発泡スチロールの容器など、プールの中で使っても安全で遊びのイメージがわかりやすいものを準備しておく ・プールの水が汚れないよう、入水前のシャワーは充分に行う ・問題が起きたときには幼児に返し、自分たちで解決していく機会を多く持つようにする 			
考	<p>○室内遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム ハンカチおとし、目かくしおに、ボール渡し、フルーツバスケット <p>○戸外遊び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生自ら行い子どもにも掃除をする大切さを自分から気付かせる ・真似がするところ汚いところもきれいにすることで動物たちが気持ちよく過ごせることに気づかせる ・お父さんに心を込めて日ごろの感謝の気持ちを大きな声で言葉にできるように促す ・誕生会に必要な物を友達や保護者と共に準備できるように子供たちに声をかける ・自分なりに工夫して作った作品を感謝の気持ちと共にプレゼントできる場を設ける ・誕生者が見えるようにかこんで座らせる ・誕生会に必要な物を友達や保護者と共に準備できるように子供たちに声をかける ・自分なりに工夫して作った作品を感謝の気持ちと共にプレゼントできる場を設ける ・誕生者が見えるようにかこんで座らせる ・誕生会に必要な物を友達や保護者と共に準備できるように子供たちに声をかける ・自分なりに工夫して作った作品を感謝の気持ちと共にプレゼントできる場を設ける ・誕生者が見えるようにかこんで座らせる <p>○父の参観日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お父さんと一緒にゲームをたくさん行い、交流を深める ・自分なりに工夫して作った作品を感謝の気持ちと共にプレゼントできる場を設ける ・誕生者が見えるようにかこんで座らせる ・誕生会に必要な物を友達や保護者と共に準備できるように子供たちに声をかける ・自分なりに工夫して作った作品を感謝の気持ちと共にプレゼントできる場を設ける ・誕生者が見えるようにかこんで座らせる ・誕生会に必要な物を友達や保護者と共に準備できるように子供たちに声をかける ・自分なりに工夫して作った作品を感謝の気持ちと共にプレゼントできる場を設ける ・誕生者が見えるようにかこんで座らせる <p>○新聞紙</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙 <p>○水あそび</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・誕生会に必要な物を友達や保護者と共に準備できるように子供たちに声をかける ・自分なりに工夫して作った作品を感謝の気持ちと共にプレゼントできる場を設ける ・誕生者が見えるようにかこんで座らせる ・誕生会に必要な物を友達や保護者と共に準備できるように子供たちに声をかける ・自分なりに工夫して作った作品を感謝の気持ちと共にプレゼントできる場を設ける ・誕生者が見えるようにかこんで座らせる ・誕生会に必要な物を友達や保護者と共に準備できるように子供たちに声をかける ・自分なりに工夫して作った作品を感謝の気持ちと共にプレゼントできる場を設ける ・誕生者が見えるようにかこんで座らせる <p>○水あそび</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誕生会 ・誕生会に必要な物を友達や保護者と共に準備できるように子供たちに声をかける ・自分なりに工夫して作った作品を感謝の気持ちと共にプレゼントできる場を設ける ・誕生者が見えるようにかこんで座らせる ・誕生会に必要な物を友達や保護者と共に準備できるように子供たちに声をかける ・自分なりに工夫して作った作品を感謝の気持ちと共にプレゼントできる場を設ける ・誕生者が見えるようにかこんで座らせる ・誕生会に必要な物を友達や保護者と共に準備できるように子供たちに声をかける ・自分なりに工夫して作った作品を感謝の気持ちと共にプレゼントできる場を設ける ・誕生者が見えるようにかこんで座らせる 			
備	<p>・仲間あつめ遊び</p> <p>・歌唱指導 (アイススクリームの歌)</p>			

年長

(6) 月 (4) 週・日案・日誌

生活するもの姿	予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項		評価・反省	行事など	実 施 記 録
	家庭連携	予想される子どもの活動・環境構成・配慮事項			
<p>・水あそびにも喜んで参加し水面に顔つけができてきたようになり、とびこんだりはまだ恐るおそるの姿がある。1人ひとりにあわせた目標を持ち、水あそびを行っている。</p> <p>・実習生と、3週間経過して来て、別れを惜しんだ。</p> <p>・準備体操をしっかり行い、水あそびに期待を持ち、楽しく接する</p> <p>・話を聞く時は相手の目を見て聞く事を1人ひとりが意識する</p>	<p>・楽しいコンサートについて</p> <p>・来月の行事予定等 (クラスだよ)</p>	<p>・水あそびの前は泥んこにならない。</p> <p>・フープや、空き容器を準備し水に親しめるようにする</p> <p>・とびこむ時は人がいないかを把握してからとびこむようにさせる</p> <p>・避難する時に転ぶ事のないよう出入口に物を置かない</p> <p>・放送のボリュームが大であるか確認する</p> <p>・落ち着きのない者は教師の側に座らせる等して、落ち着いた雰囲気づくりをする</p> <p>・ネリダ先生の発音をしっかりと聞きとりながら、相手の目を見て話を聞く</p> <p>・外の場合は着くなく盛れがないように日影で行う</p> <p>・4クラス合同で行い、測定が終わった者にも目が行き届くようにする</p> <p>・身長体重計は大切に扱い自分の身長や体重の数字が増えている事に気付くよう促す</p> <p>・動植物の観察を行いどう接すると喜ぶか考えて世話をを行う</p>	<p>24日・月</p>	<p>避難訓練</p> <p>×プールに入る (もぐる とびこむ バタ足)</p> <p>○避難訓練 (大淀川があふれたと設定)</p> <p>○友達顔を描く (T.Sくん退園のため)</p> <p>1人ひとり大きく描く</p> <p>・うたをうたう (アイスクリーム) (すいかの名産地 あめふりくまのこ)</p>	<p>・粘土</p> <p>・わたつむりみつけ</p> <p>・自由画</p>
<p>○水あそび</p>	<p>・自分のできない事にも挑戦するよう誘いかけ、自信を持たせる</p> <p>・1人ひとりにあわせた目標をつくり、意欲を持つ</p> <p>・どのような状況で避難するか先生や友達と一緒に判断し、機敏に行動するよう働きかける</p> <p>・子どもの見える場所に座り常に見守る</p> <p>・演奏されている楽器の音色をよく聞き、演奏後も話し合ったりして興味を持たせる</p> <p>・友達とぶつからないように広がる</p> <p>・身体を動かしながら、身体各名称を歌いながら親しみを持つ</p> <p>・身長体重計は大切に扱い自分の身長や体重の数字が増えている事に気付くよう促す</p> <p>・動植物の観察を行いどう接すると喜ぶか考えて世話をを行う</p>	<p>25日・火</p>	<p>英語であそぼう</p> <p>プールに入る (とびこむ、バタ足)</p> <p>○英語であそぼう (動物の名前)</p> <p>○カエル ちようちよ 犬 ねこ さる</p> <p>○歌唱指導 (全体)</p> <p>(すいかの名産地、あめふりくまのこ)</p>	<p>粘土</p> <p>かたつむりさがし</p>	
<p>○避難訓練 (洪水)</p> <p>ホールに集合</p>	<p>・避難する時に転ぶ事のないよう出入口に物を置かない</p> <p>・放送のボリュームが大であるか確認する</p> <p>・落ち着きのない者は教師の側に座らせる等して、落ち着いた雰囲気づくりをする</p> <p>・ネリダ先生の発音をしっかりと聞きとりながら、相手の目を見て話を聞く</p> <p>・外の場合は着くなく盛れがないように日影で行う</p> <p>・4クラス合同で行い、測定が終わった者にも目が行き届くようにする</p> <p>・身長体重計は大切に扱い自分の身長や体重の数字が増えている事に気付くよう促す</p> <p>・動植物の観察を行いどう接すると喜ぶか考えて世話をを行う</p>	<p>26日・水</p>	<p>英語であそぼう</p> <p>プールに入る (とびこみ、バタ足、顔つけ)</p> <p>○歌唱指導</p> <p>(すいかの名産地、あめふりくまのこ)</p>	<p>粘土</p> <p>かたつむりさがし</p>	
<p>○楽しいコンサート</p> <p>動物のまねっこ</p> <p>カエル、ちようちよ、さる、犬、ねこ</p> <p>○身長体重測定</p>	<p>・自分のできない事にも挑戦するよう誘いかけ、自信を持たせる</p> <p>・1人ひとりにあわせた目標をつくり、意欲を持つ</p> <p>・どのような状況で避難するか先生や友達と一緒に判断し、機敏に行動するよう働きかける</p> <p>・子どもの見える場所に座り常に見守る</p> <p>・演奏されている楽器の音色をよく聞き、演奏後も話し合ったりして興味を持たせる</p> <p>・友達とぶつからないように広がる</p> <p>・身体を動かしながら、身体各名称を歌いながら親しみを持つ</p> <p>・身長体重計は大切に扱い自分の身長や体重の数字が増えている事に気付くよう促す</p> <p>・動植物の観察を行いどう接すると喜ぶか考えて世話をを行う</p>	<p>27日・木</p>	<p>楽しいコンサート</p> <p>(すいかの名産地、あめふりくまのこ)</p> <p>○うたをうたう</p> <p>○粘土</p> <p>・自由画</p>	<p>楽しいコンサート</p> <p>(すいかの名産地、あめふりくまのこ)</p> <p>水あそび (とびこみ、バタ足の練習)</p> <p>英語の手遊び</p>	
<p>飼育当番</p> <p>花の水やり当番</p>	<p>・自分のできない事にも挑戦するよう誘いかけ、自信を持たせる</p> <p>・1人ひとりにあわせた目標をつくり、意欲を持つ</p> <p>・どのような状況で避難するか先生や友達と一緒に判断し、機敏に行動するよう働きかける</p> <p>・子どもの見える場所に座り常に見守る</p> <p>・演奏されている楽器の音色をよく聞き、演奏後も話し合ったりして興味を持たせる</p> <p>・友達とぶつからないように広がる</p> <p>・身体を動かしながら、身体各名称を歌いながら親しみを持つ</p> <p>・身長体重計は大切に扱い自分の身長や体重の数字が増えている事に気付くよう促す</p> <p>・動植物の観察を行いどう接すると喜ぶか考えて世話をを行う</p>	<p>28日・金</p>	<p>英語であそぼう</p> <p>水遊びをする</p> <p>(水の中でネリダ先生と英語で遊ぼう)</p> <p>○うたをうたう (アイスクリーム 振りをつけて)</p> <p>×ゲームをする</p> <p>・身体測定</p> <p>戸遊び</p>	<p>○粘土</p> <p>×幼稚園ごっこ</p>	
<p>自画像 (見て描く)</p>	<p>・自分の身の回りにあるものを良く見て描く</p> <p>・見たままを描く事により、1つの物をじっくり観察する</p>	<p>29日・土</p>	<p>プールで遊ぶ (バタ足 水の中にもぐって10数える)</p> <p>○うたをうたう (アイスクリーム)</p> <p>×ゲームあそび</p>		

月	日 ()	天気
園長印	ねらい	欠席

月	日 ()	天気
園長印	ねらい	欠席

月	日 ()	天気
園長印	ねらい	欠席

月	日 ()	天気
園長印	ねらい	欠席

月	日 ()	天気
園長印	ねらい	欠席

月	日 ()	天気
園長印	ねらい	欠席

III. 考察及びまとめ

これからの保育の展開に関する基礎的資料を得る目的で、月指導計画、週指導計画及び日誌の改善について研究した。

本園での3、4年前までの保育は、しめつけ保育というか、活動をしっかり教師が決めて、決めた通りに子どもを動かす保育が教師の力量あるいは使命と感じていたようであった。いわゆる保育者主導型の保育をやっていた。幼稚園教育要領¹⁾や幼稚園真諦²⁾の内容から、教師が遊びを援助する保育をして欲しいことが理解できる。さらに幼児は、周囲の環境に働きかけ、あるいは、環境からの刺激を受けて、直接的、具体的な経験を積み重ね、発達に必要な様々なものを獲得していくのであることをも理解できる。自由保育とか一斉保育という言葉は幼稚園教育要領にはないが、活動がどうやって起こってきたかというところに注目する必要がある。自由保育とは、自主的・自発的に幼児の活動が展開していくことを援助していこうということである。本園では自由保育の形態で保育を行い、子どもの活動・遊びが自発的活動から出るものであれば、それをさらに発展させていくように援助していきたいと考えた。

そこで、自由保育における子どもたちの自発活動をチェックしてみると、次のようであった。

子どもたちがこれまで使ったことのないブロックを保育室に出してみると次の3群に分かれた。すなわち、どんな遊びにも積極的な子どもは、そのブロックを初めて使うにもかかわらず、自分たちのものとして、使い方、遊び方を誰にも聞かず自主的に使いこなすA群の子ども、A群の子どもたちの遊びを見ながら、A群の子どもたちのブロック遊びが終わったら、その後、そのブロックで、教師に遊び方を聞かずに何とか自分たちで遊びはじめるB群の子ども、およびわれ聞せず、ブロックという新しい遊具が与えられようと、それにとらわれず、今やっているままごと遊びの中に、自然とそのブロックを取り入れることが時間を経てできるC群の子どもである。B群の子どもの学習欲もさることながら、C群の子どものように新しい遊具を自分の遊びに取り入れることができるというのは、創造性の基本であって、C群の子どもが最も創造性があるのかもしれない。そこで、本園では、A群のような積極的な子ども、C群のような創造性には富むが、どちらかと言えば消極的な子どもの中間にあるB群の割合が高いことに目を向け、表一により個人についてのチェックを行った。

表一 平成3年度6月ばら組チェック表

頂目 名前	幼児の姿 6/1	幼児の姿 6/3	幼児の姿 6/4	幼児の姿 6/5	幼児の姿 6/6	幼児の姿 6/7
かわの りょうた						
なかたけ りえ						
もり かずのり						
かわの ゆうすけ						

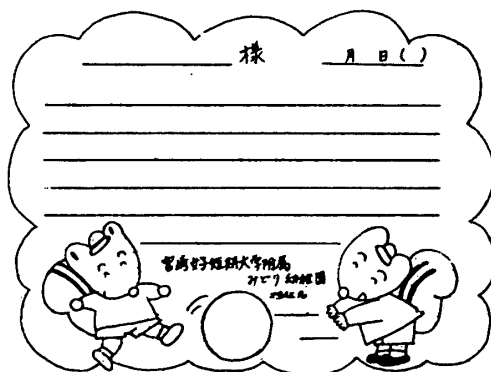
このチェック表により1週間、1か月ごとの幼児の活動状況をチェックした。チェックしはじめてから1か月近くは、A群とC群の子どもたちのチェックに終始したようであったが、その後はB群と思われる子どもたちにも目を向けることができ、A・C群のみということもなくなった。

このチェック表を基にして、個人の育ちの経過を表-2に示すように月ごとに記録した。

表-2 個人の育ちの記録 ばら組 (なまえ) _____

項目 \ 月	4 月	5 月
幼児の姿		
何故そうするのか (読み取り)		
課題		
援助		
反省		

さらに、チェック表(表-1)や育ちの記録(表-2)に記入するときに、子どもたちの「いいとこ探し」をして、保護者にその子のいいところをB5の半分の用紙で連絡をとることとした。



本園ではクラス解体をしている訳ではないが、各担任が心の中でクラスの枠をはずしてしまい、幼稚園の園児全て自分の受持ちという意識の下に、保育終了後の職員会での話し合い、反省のなかで、情報交換をすることにより、担任が気づかなかった点についても、情報が得られ記録することができた。

なお、子どもには、発達段階で、その時期にこれだけは獲得していなければ、その次の発達が歪んだり乱れたりするというものがある。ちょうど階段を一段一段踏みしめていくようなもので、このことを発達の課題と言っている。幼児に対しては、発達の課題をふまえた保育が必要であることから、個人の記録をしっかりとることが、おのずと必要となってくる。なお、その発達は何かができた結果だけ見るのではなく、その過程を大切に見ることが大事なことである。

幼稚園は遊ぶところであって、子どもたちの遊びは生活そのものである。幼稚園教育要領が改正されたからといって、子どもたちの遊びそのものを変えなければならないというものではない。

遊具に遊んでもらうだけでは意味のないことであり、本園では、遊びこめる子どもになって欲しいと願っている。遊びこめる子どもにとって、その遊びは質的価値を持っているということができよう。こまぎれの遊びは遊びの量であって、遊ぶこむということにはほど遠いと思われる。遊びこむとは、自発活動が長い時間に及ぶことであり、保育者はそれぞれ子どもたちの最長自発活動時間を計り、場合によっては教師が援助活動をすることにより、子どもたちの自発活動を少しでも長く保つようにすることもある。なお、年齢や個人差にもよるが、日本保育学会第43回大会での上越教育大学中沢和子教授の小講演での話しでは、最長自発活動時間が約15分以上であれば、その子どもは遊びこんでいると考えて良いといわれている。当然のことであるが、各担任は、個人別の記録として、子どもたちの最長自発活動時間を把握していなければならない。

次に本園では、3年前から本学音楽科の教員の協力で、「みどり幼稚園楽しいコンサート」と題し、クラシック音楽を聴かせている。これは、心の教育と言っているのであるが、菊池ふじの氏⁶⁾が「倉橋惣三の思い出」の中で、物理学者のアインシュタインが女高師（現在のお茶の水女子大学）に講演にみえたとき、学生達が自動車が動けなくなるほど騒いで取り囲んだり、ジンバリストとかクライスラーという一流の芸術家が来日したとき、授業を抜け出したりして聴きに行ったが、倉橋先生は常に一流のものを見たり聴いたりすることを勧めておられたということ述べている。これは保育者の感性を磨くことの大切さを言っているのだと思われる。もちろん子どもの活動・遊びに感動する心を持ち合わせることは言うまでもないが、文化にふれその美しさに感動する心も必要である。音楽を子どもたちが、保育者、親と一緒に聴くことにより、豊かな心が育くまれるのではないだろうか。

この研究を通し、今、保育者が望んでいる保育の展開は、自由保育という形態を通し、総合的な指導によって、2年なり3年なりの幼稚園生活の中で、幼稚園教育要領に示されているねらいが、子どもたちの中に総合的に育ってくることである。なお、本研究は本園なりの自由保育の形態で行ったものである。

新しい保育形態に移行するに当たってご理解を示していただきました本学園理事長大坪久泰先生を始め、本研究に協力いただいた本学附属みどり幼稚園中野貴美子主任・山口れい子・吉岡智美・服部千佳・橋口有里・宮元祐子・権藤みかさ・高山愛・伊比井美紀の各教諭に深く感謝いたします。

参考文献

- 1) 文部省：幼稚園教育要領，平成元年度文部省告示第23号。
- 2) 文部省：幼稚園教育要領，昭和39年文部省告示第69号。
- 3) 倉橋惣三：幼稚園真諦，フレーベル新書10，フレーベル館，1989年。
- 4) 倉橋惣三：育ての心(上)，フレーベル新書12，フレーベル館，昭和62年。
- 5) 永野重史：「子どもの観察」，『現代保育』，vol. 38，1990，株式会社チャイルド本社，平成2年，pp. 50～53。
- 6) 菊野ふじの：「倉橋惣三の思い出」，『保育研究』，Vol. 11. No 2，1990，SUMMER，建帛社，平成2年，P. 58。

(1991年9月30日受理)